



## 第12回愛媛地域医療ネットワーク研究会に参加しました。

6月16日(土)15:30~18:00 愛媛大学城北キャンパス南加記念ホールにて「認知症患者・家族を支える地域連携~治療・生活・介護・福祉~」というテーマで、講演とパネルディスカッションがありました。また愛媛大学医学部脳とこころの医学准教授谷向先生の講演と家族の会会員谷岡さんを含むパネラーの方のディスカッションが、愛媛大学医学部抗加齢・予防医学センター伊賀瀬先生のコーディネートで行われました。当日は大雨でしたが、申し込み数200人の参加で、ホール内は活気がありました。

## ◆麻生小学校4年生が来てくれました



6月18日に麻生小学校4年1組、6月25日4年2組が来てくれました。歌いながらマッサージ、手遊び、ゲーム、手品、歌、コント、ダンスなど楽しい時間を過ごし、元気な小学生にパワーをもらいました。

↑「私の名刺です。よろしくお願いします。」

「こちらこそお願いします。」

「好きなものは何ですか?」→

「そだね。何でも好きよ。」



果物入れるネットで作ったお手玉を  
教えてくれました。



7月には、ヨシキボピー会が来院予定です。お楽しみに!!!

また8月23日13時過ぎから、本館1階にて砥部病院恒例夏祭りを開催します。



## 即興劇「瀬戸の花嫁」を しました

6月21日に2人のクラウンが、堀田先生のピアノの演奏中に突然センターに登場、あれよあれよという間に「瀬戸の花嫁」の曲の歌詞の登場人物が、出来ていき、お芝居の結婚式が・・・???. この模様は、DVDをご覧ください



い。実は2人のクラウンは愛媛の地元のプロ劇団「くくく楽会」の方で、即興で演劇のセッションを行っていただきました。二人のクラウンは、みるみる盛り上がっていく雰囲気、さすがプロ、うまくまとめてくださいました。今度はどんなテーマでいつ来てくれる



かな?クラウンの再登場を楽しみにしていきましょうね。



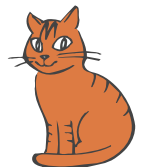
### 「今後の認知症施策の方向性について」勉強会をしました。

6月介護技術向上委員会では、6月18日厚労省から出されたばかりの「今後の認知症施策の方向性について」の概要を中城有喜センター長に解説してもらいました。日本は超高齢者社会を迎え、認知症患者も急増している。認知症になっても自分らしく、住み慣れた地域の、良い環境で暮らし続けることができる社会の実現を目指す。

そのために早期発見・早期治療のサポートをする「認知症初期集中支援チーム」を市町村に設置する、認知症の診断治療をしたり一般病院や介護施設に職員が出向いて対応の難しい事例に対してアドバイスや治療を行う「身近型認知症疾患医療センター」の設置など提言されている。「認知症疾患医療センター」は愛媛県で本年度整備が予定されており、今後どう展開していくか注目して行き、当院もできるかぎり協力していきたいとのことでした。よりよい方向に向かいますように。

### 麻生春秋の動画を YOU TUBE へアップしました。

6月12日有志のみなさんで撮影した模様をインターネットのyou tube(ユーチューブ)で投稿しました。「砥部病院麻生春秋」で検索できます。麻生春秋の歌が聴けますよ



砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室(文責 武田)  
相談員:中平(512)・岡田(513)・武田(516)まで  
お気づきの点がありましたら、ご連絡ください。